



クリーンアップ。

ひぬま

Vol.30

2014.9

<http://www.hinuma-network.jp>

ネットワークだより

平成26年度 ひぬま流域クリーン作戦を実施しました

平成26年7月20日(日)、大好き いばらき 県民会議との共催により「ひぬま流域クリーン作戦」を実施しました。当日は、朝早くからの実施にもかかわらず、本ネットワーク会員をはじめ、大好き いばらき 県民会議ネットワーク、涸沼流域の団体・事業所の皆様、さらには地元住民・学生の皆様など、過去最高となる419名の方々にご参加いただきました。

涸沼自然公園駐車場において、谷萩会長、大好き いばらき 県民会議幡谷理事、茨城町小林町長の挨拶の後、親沢公園方面コース(約3.0km)、広浦公園コース(約4.0km)、涸沼自然公園外周コース(約3.0km)の3コースに分かれて、沿道や湖畔のゴミ拾いを行いました。

清掃活動の結果、茨城町指定のゴミ袋に、燃えるゴミ32袋、燃えないゴミ14袋、そのほか多くのプラスチックゴミなどを回収しました。

また今回は、日本釣用品工業会に協賛いただき、水中の清掃も行いました。

ご参加いただいた皆様の「美しい涸沼を守りたい」という気持ちが、流域にお住まいの方々はもちろんのこと、県内外から訪れる多くの観光客の方々に届くことを願いながら、今後も涸沼の水質浄化に向けた活動を実践してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。



ご参加いただいた団体・事業所

(※敬称略・順不同)

- 大涸沼漁業協同組合
- 常陽ボランティア倶楽部
- 日本たばこ産業(株)友部工場
- イオンリテール(株)イオン笠間店
- ありすの杜
- 東京海上日動火災保険(株)
- 茨城町水と自然を守る会
- はつらつサークル(水戸市)等
- 日本釣用品工業会
- 笠間工芸の丘(株)
- 茨城県立茨城東高等学校
- イオンタウン水戸南SC
- (株)ニコン水戸製作所
- 板橋精機(株)岩間工場
- 内原くらしの会

ご協力ありがとうございました

平成26年度 定期総会を開催しました

平成26年5月19日(月)、いこいの村酒沼(銚田市)において、平成26年度定期総会を開催いたしました。

総会では、平成25年度事業報告・決算報告、平成26年度事業計画案・予算案について審議が行われ、すべての議案が承認されました。

講演会では、日本野鳥の会茨城県会長の池野進氏から、「鳥から



水質浄化啓発講演会

見た酒沼」というテーマで、酒沼の成り立ちや酒沼で観察される野鳥の種類、また、ラムサール条約登録に関する話題等、スライドを使って分かりやすく説明していただきました。講演の中で、野鳥達は周辺の水田等でも観察されるため、酒沼の水面だけでなく、周辺の広い範囲を含めて酒沼をとらえ、保全していくことが重要だ

ということが心に残りました。

今年度は、以下の事業計画に基づき事業を実施してまいりますので、皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

〈平成26年度 事業計画〉

広報啓発事業

- ① 水質浄化ポスターの募集及び展示
- ② ひぬまフォトコンテストの実施
- ③ 広報誌の発行(年2回)
- ④ ホームページの運営
- ⑤ ひぬま環境フォーラムの実施
- ⑥ 水質浄化キャンペーン(※流域市町単位で実施)



実践活動事業

- ① ひぬま流域クリーン作戦の実施
- ② ひぬま流域ウォッチングの実施
- ③ 環境イベント等への参加
- ④ 水質浄化功労者の表彰
- ⑤ 一斉清掃活動の実施(※流域市町単位で実施)
- ⑥ 学校における環境学習活動への支援



酒沼のラムサール条約の登録に向けて!! 第1回

ご存知ですか? 「ラムサール条約」

現在、酒沼は2015年にラムサール条約の登録に向けて県や市町、関係団体と登録推進協議会を設置し、講演会や自然観察会を開催、イベント等でのPR等の取り組みを行っています。最近、新聞やイベント等で「ラムサール条約」という言葉を聞いたり、目にしたりしたことがある人もいるのではないのでしょうか。

そこで、今回はラムサール条約について説明します。

正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」と言います。

湿原、沼沢地等の湿地は水鳥たちの休息や餌場として重要です。しかし、これらは埋め立てや干拓の対象となりやすく、生態系の破壊が危惧されるようになりました。水鳥たちは国境に関係なく渡りをしますので、国際的な取組が必要になります。

ラムサール条約の目的は国際的に重要な湿地や、そこに生息・生育する動植物の保全を促進し、賢明な利用を進めることです。1971年2月2日にイランのラムサールという都市で採択されたことから、開催地にちなみ、一般に「ラムサール条約」と呼ばれています。

次回は、なぜ酒沼でラムサール条約を登録するのか?について説明します。楽しみに!

ラムサール条約ってなに?



Q1. ラムサール条約日本第1号の登録地は?

A1. 北海道の釧路湿原です。1980年6月に登録されました。

涸沼の水質・涸沼流入河川の水質について ～茨城県生活環境部環境対策課～

平成25年度の涸沼の水質については、COD(※1)が5.9mg/Lであり、平成24年度と比較するとやや低下しましたが、長期的には横ばいです。

なお、霞ヶ浦は6.8mg/L、牛久沼は7.2mg/Lでした。

※1 COD (化学的酸素要求量) とは…

湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標。

数値が高いほど、汚れが大きい。

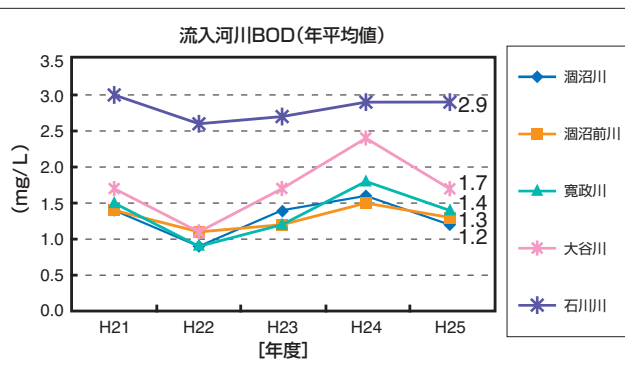
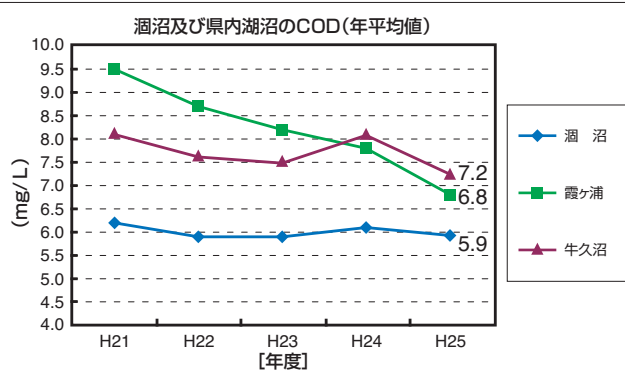


また、涸沼に流入する主要5河川の水質については、BOD(※2)が、涸沼川、涸沼前川、寛政川、大谷川で平成24年度よりも低下しました。石川川を除く4河川では環境基準値(涸沼川・寛政川、石川川は2.0mg/L、涸沼前川・大谷川は、3.0mg/L)を達成している状況です。

※2 BOD (生物化学的酸素要求量) とは…

川の汚れの程度を表す代表的な指標。

数値が高いほど、汚れが大きい。



茨城町立川根小学校の取り組み

涸沼沿岸及び流域の小学校(10校)では、「涸沼浄化推進小学校連絡会議」を構成し、涸沼の浄化に向けた活動をされています。今回は、茨城町立川根小学校の取り組みについてご紹介いたします。

本校では、4年生の総合的な学習の時間において「涸沼川を守ろう」をテーマにし、自分たちにできることは何かを話し合い、調べ学習に取り組んでいます。

5月には、霞ヶ浦湖上体験スクールに参加しました。そこでの活動は、「自分たちが涸沼川を守っていくためにできること」について考えるきっかけになりました。霞ヶ浦環境科学センターでは、水質検査(透明度測定、CODパックテスト)の仕方や霞ヶ浦の歴史や現在の様子について学習しました。霞ヶ浦湖上では、プランクトン採取、透明度測定などを行いました。児童は微生物の働きが環境の浄化に役立っていることや、CODの数値の高さから



霞ヶ浦湖上での透明度測定

生活排水によって霞ヶ浦が汚れていることを実感していました。

7月には涸沼川の観察、パックテスト、そして周辺のごみ拾い活動などをおして、涸沼川の環境調査を行いました。パックテストを実施した結果、COD値は9mg/Lで、汚染が確認されました。帰校後、川周辺に落ちていたごみの重さを量ってみると7.35kgでした。児童もこんなにゴミが落ちていたことに驚いていました。

今後は、クリーン活動などを行い、さらによりよい環境になるように自分たちでできることで実施していく予定です。



ごみ拾い活動

Q2. 水戸八景の1つ、涸沼の景勝地は？

A2. 「広浦公園です。」水戸徳川家第九代藩主斉昭公が選定しました。

クリーンアップひぬまネットワーク事業のお知らせ

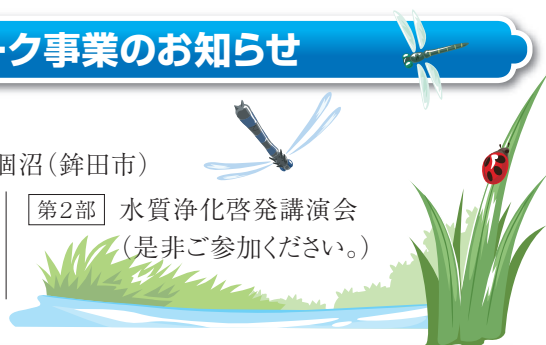
◆第14回 ひぬま環境フォーラム

日にち 平成26年11月16日(日)

場 所 いこいの村潤沼(銚田市)

内 容 第1部 水質浄化ポスター入賞者表彰式
第8回ひぬまフォトコンテスト入賞者表彰式
平成26年度水質浄化活動功労者の表彰式

第2部 水質浄化啓発講演会
(是非ご参加ください。)



「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しています

クリーンアップひぬまネットワークでは、イオングループが実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しております(登録店舗イオン笠間店)。このキャンペーンは、毎月11日にレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、地元ボランティア団体など応援したい団体の投函BOXへ入れると、お買い上げ金額合計の1%がボランティア団体などに品物で寄贈されるものです。

平成25年度は、軍手を贈呈いただき、今年の「ひぬま流域クリーン作戦」(7月20日実施)で活用させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。
今後ともよろしく
お願いいたします。



読者プレゼントクイズ

2	5	3	1	4	7	6	9	8
		1			8		5	2
7	6	8	5	2		4		1
1	3	2	9	7	6		4	5
		6			1	9		
9	4	5	8	3	2	1	7	6
5	8		6	9		2		
3			2			5	6	7
		4			5	3		

文字も隠れています。わかりますか? (クイズには関係ありません)

「ナンバーナイン」に挑戦

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの□に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で5名の方に「オリジナルエコバック」を、10名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」をご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※ 平成26年10月31日(金)の消印有効です。

★前回の解答…ネットワークだよりVol.29ナンバーナインの答えは「14」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

オリジナルエコバック



読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージをご紹介します～

- ◆ 小さい頃、しじみ採り、水浴びと思い出いっぱい。その頃のように各人がクリーンな気持ちで子孫に残したいですね。
- ◆ ひぬまは手つかずの自然が残っていて、見ていだけで心が安まります。今のままずっと残したいです。
- ◆ 時々お茶を飲み、潤沼に出掛けます。素晴らしい風景にいやされます。夏休みには孫をつれてにぎやかです。ふるさと潤沼を大切に思っております。
- ◆ 家族みんな、潤沼のしじみが大好きです。いろいろな方々の努力のおかげで、おいしいしじみが食べられるんですね。ありがとうございます。そして自分も水の使い方を見直さなければと思いました。
- ◆ 潤沼の水を水道水として使っている私達にとって、水質浄化に取り組んでくださっている方々にお礼申し上げます。私は新聞紙をティシュペーパー大に切って台所におき、食器汚れを(油污れもその他の汚れも)ふき取ってから洗っています。

■ 発行: クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6(茨城県生活環境部環境対策課内) TEL 029-301-2968